

平成30年度 知的財産活用研修[検索コース](東京)
研修内容及びカリキュラム

月 日	時間		研 修 科 目	時間	講 師	研 修 内 容	研 修 会 場
	開始	終了					
9/12 (水)	9:50	10:00	オリエンテーション		(独)工業所有権情報・研修館 知財人材部事務局	事務連絡	
	10:00	10:50	特許法及び 特許文献分類体系の概要	3	九州大学 学術研究・産学官連携本部 教授 間中 耕治	特許文献検索を行うにあたっての基礎となる 特許法及び特許・実用新案審査基準について の解説及び特許文献を検索するFタームの体 系についても解説する。	
	11:00	11:50					
	13:00	13:50					
	14:00	14:50	先行技術文献検索理論	3	九州大学 学術研究・産学官連携本部 教授 間中 耕治	技術動向の把握のための特許文献検索や、 特許審査基準を考慮して特許性の判断に必要 な特許文献検索を行う手法について、特許庁 の特許審査手法のノウハウを織り交ぜつつ解 説する(注1)。	
	15:00	15:50					
	16:00	16:50					
9/13 (木)	10:00	10:50	先行技術調査演習	6	葛和国際特許事務所 弁理士 木村 伸也 お茶の水内外特許事務所 弁理士 中村 理弘	実際の特許出願を用いて、与えられた課題に 対して研修生自らが、J-PlatPatを利用して特許 性の判断に必要な特許調査を行う。講義を通 じて習得した知識を、随時指導者に質問ができ る環境下で実践する。	特許庁2階 VDT教室等
	11:00	11:50					
	13:00	13:50					
	14:00	14:50					
	15:00	15:50					
	16:00	16:50					
9/14 (金)	10:00	10:50	グループディスカッション (調査結果討論)	4	葛和国際特許事務所 弁理士 木村 伸也 お茶の水内外特許事務所 弁理士 中村 理弘	少人数の班を編成し、研修生それぞれが作 成した特許調査の結果をもとに、適切な検索式 の作成方法や、発見された文献に基づく新規 性・進歩性の判断について班別討論を行い、 調査報告書を作成する(注2)。	
	11:00	11:50					
	13:00	13:50					
	14:00	14:50	模範解答解説 (講師からのフォローアップ)	2	中村 理弘	班別の討論結果を発表するとともに、講師に よる講評を行う。また、特許文献検索を行う手 法や対策について、講師により特許庁の特許 審査判断のノウハウを織り交ぜつつ解説する。	
	15:10	16:00					
	16:10	17:00	閉講式		(独)工業所有権情報・研修館 知財人材部事務局	受講証書の交付	
	17:00	17:10					

※カリキュラムの内容、時間配分につきましては、諸事情により変更になる場合がございます。

(注1) 知的財産活用研修[検索コース]では、パテントマップの作成方法自体については扱いません。

(注2) 研修生の特許文献検索経験年数の分布等を考慮し、班編成を行わせていただきます。